

富山県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会(通称:とやま SC ネット)**～期待される連絡協議会をめざして～****1. とやま SC ネットの設立経緯**

富山県の総合型クラブは、全国に先駆けて、平成 19 年 2 月に旧 35 市町村全てにおいて設立されました。そのような中で、県内クラブ間の連携を構築し、総合型クラブの円滑な運営に資する情報交換や交流の活性化、またクラブが抱える課題解決を図ることを目的に、クラブ間のネットワークづくりの機運が高まりました。平成 19 年 9 月、県内 42 クラブの参加により「富山県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会」の設立に至りました。

その後、「とやま SC ネット」と愛称を決め、公募によるシンボルロゴを作成し、一体感の醸成に努めました。

現在は、県内の 47 クラブが加盟（加盟率 80%）しています。（公財）富山県体育協会内に事務局を置いて、はや満 5 年となり、6 年目に入っています。

**2. 5年目のステップ**

設立当初の目的を果たすべく事業を展開してきたつもりの 4 年間。それが、いつの間にかマンネリ事業になってしまい、各クラブの「とやま SC ネット」に対する期待値も薄れつつある様子が見えてきました。それぞれのクラブが抱える課題が多様であるため、それらのニーズに応えられていないことを鑑み、平成 24 年度は新たな視点で事業の見直しを図りました。

3. クラブから期待される連絡協議会に

クラブ規模の大小にかかわらず「共通の課題は何か」を視点に、今年度は、「チラシづくり」に着目した研修を提供しました。ベストセラーとなった『人が集まる！行列ができる！ 講座、イベントの作り方』の著者である牟田静香さんをお迎えした講演会には、多くのクラブ関係者が参加し、「学んだことがすぐに活かせる」と喜ばれる内容となりました。

次に目を向けたのは、学び合いと刺激。富山県内のクラブには、県外からの視察が多く訪れているにもかかわらず、県内のクラブ同士が他のクラブの様子を知らない現状にもったいなさを感じました。



チラシづくり講演会

そこで、各クラブのスタッフが特色のある教室を展開しているクラブに赴いて、実際にその教室を体験する試み、他クラブから学ぶ OJT（on the job training）研修を展開しました。今年度は、「乗馬教室体験」「パークゴルフ」「ダーツ教室体験」「ビームライフル」「杖道教室体験」を実施しました。地域性を生かした活動を積極的に取り入れているクラブから学び、刺激を受けるたいへん良い機会となったようです。



4. 元気とやまスポレク交流大会

富山県の委託事業として、スポーツ振興の柱に位置づけ、開催をはじめた「元気とやまスポレク交流大会」の主管を、「とやま SC ネット」が務めています。



県民の元気づくりとスポーツ機会の提供、県内クラブの交流を図ることをねらいに、加盟クラブの連携・協力のもとイベント内容を企画し、運営する一大スポーツイベントです。5,000 名を超える県民が参加するこのイベントを通して、県民の身近にある「総合型クラブ」のPRを進めているところです。

5. おわりに

今後、「とやま SC ネット」は、期待される組織になるよう、一層クラブの声に耳を傾けながら、クラブにとって有益と感じられる事業を充実させていくとともに、クラブ間の連携・協力の推進に貢献していきたいと思います。

「一つひとつのクラブの元気づくり」が「元気とやま」の創造に直結していくのですから。

寺島 貴幸(とやま SC ネット事務局)

【富山県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事務局 連絡先】

〒939-8252 富山県富山市秋ヶ島1 8 3 (公財) 富山県体育協会内「とやま SC ネット事務局」

TEL: 0 7 6 - 4 6 1 - 7 1 3 8

FAX: 076-461-7139